

## 9 月 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 催 日 平成 30 年 9 月 14 日 (金)
- 2 開 催 場 所 新館 7 階 171 会議室
- 3 出席した委員 田淵教育長、吉田委員、森委員、坂元委員、廣岡委員
- 4 出席した職員 高井教育総務部長、大西教育指導部長、  
高田教育総務部次長、平田教育指導部次長、  
山本教育指導部学校教育担当参事、  
吉田教育総務課長、岸田学務課長、  
福島社会教育・スポーツ振興課長、  
神吉学校教育課長、今津青少年育成課長、  
加藤教育研究所長、沼田文化財調査研究センター所長、  
姫路少年自然の家所長、竹内中央図書館長、  
山野教育総務課副課長、藤崎教育総務課管理調整係長
- 5 傍 聴 者 2 人
- 6 議 事 の 要 旨
  - 開 会 午後 4 時 00 分
  - 会議録署名委員指名のこと  
森委員に決定
  - 8 月 定 例 教 育 委 員 会 の 会 議 録 報 告 承 認 の 事 項  
(事務局から会議録朗読報告)  
承 認
  - 会議公開の可否決定のこと  
全ての議事を公開することに決定

(専決報告)

1 事務局職員の異動について

(教育総務部次長から説明)

承認

委員：異動元である青少年育成課の事務負担が大きくなる場合は、適宜配慮してもらいたい。

2 学校医の解職及び委嘱について

(教育総務部次長から説明)

承認

3 加古川市社会教育推進員の解嘱及び委嘱について

(教育指導部次長から説明)

承認

4 加古川市社会教育推進員の解嘱及び委嘱について

(教育指導部次長から説明)

承認

5 加古川市心身障害児適正就学指導委員会委員の解職及び委嘱について

(教育指導部参事から説明)

承認

(協議事項)

1 「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」について

(教育総務部次長から説明)

原案可決

委員：53～56 ページの新たに追加された基本的方向の点検・評価については、改善点として高く評価できる。しかし、評価の判断理由に掲げている評価指標や主な取組については、成果のあった取組を中心に記載されており、課題の残った取組や今後の対応策がほとんど記載されていないため、何ができなかったかという部分が少し分かりにくい。また、57 ページの重点目標評価及び基本的方向評価の推移については、本来は第2期教育振興基本計画の5年間の進捗や達成状況を評価すべきと考える。

事務局：基本的方向の点検・評価については、各重点目標評価の特筆すべき評価指標や取組を中心にまとめており、課題の明確化等については今後検討していきたい。また、評価の推移については、各年度の教育ア

クションプランの取組状況を評価していることから、あくまでも5年間の取組に対する各年度の評価結果を分かりやすく表で示したものである。さらに、今回から大きな視点である基本的方向の点検・評価の推移を加えたことで、今後、次期教育振興基本計画の方向性を検討する際の参考資料にもなると考えている。

委員：23～52ページの事務事業評価シートは表裏で1事業を構成しているが、見開きにすると非常に確認しやすくなると思う。また、1ページの『教育委員会の点検・評価』導入の目的』の内容について、点検・評価の目的が少し分かりにくい文章構成になっていると感じた。

委員：1ページの見出しは、『教育委員会の点検・評価』導入の目的』ではなく、『教育委員会の点検・評価』の目的』とする方が、より目的が明確になると考える。それから6ページ以降の「教育アクションプラン2017管理表」における「最重要取組事項」であるが、これまでに指定されていない取組が、残りの計画期間で最重要取組事項に指定されることになっているのか。また、各年度の指定状況が管理表で経年的に確認できるように工夫できないのか。

事務局：最重要取組事項については、各年度で個別に判断するものであり、これまでに指定されていない取組の中から、今後順に指定していくという性格のものではない。また、第2期教育振興基本計画に掲げる「具体的な方針」については、各年度の教育アクションプランで変更することはないが、方針に基づく各年度の個別の取組内容については、毎年度文言も含めて見直しているため、経年での単純比較は難しい。

委員：そもそも評価は各年度の取組に対する評価ではなく、本来、第2期教育振興基本計画の目標達成に向けた進捗状況について評価すべきだと考えている。目標達成のためのフローチャートを示して、各年度で段階的に実施されていることを評価すべきではないか。

事務局：ご指摘のとおり、第2期教育振興基本計画の最終目標を具体的に定量的に示し、フローチャートを示して計画の進捗状況の評価すべきだという思いはあるが、現在の計画の内容を踏まえると直ちに対応することは困難であり、現時点では各年度のアクションプランの単年度評価を積み上げている状況である。しかしながら、進捗評価の必要性は感じているので、今後検討していきたいと考えている。

委員：個別評価では、実施結果のみが記載された取組もあれば、課題に対する今後の展開まで記載された取組もあるなど、単年度で終了した取組と今後も継続される取組等の区別が分かりにくいと感じた。市民理解の促進や残った課題への対応につながるように、管理表における個

別評価の表現方法を統一するなど、今後検討してもらいたい。今年度から追加した基本的方向の点検・評価や評価の年度推移など、改善した点については評価できる。

教 育 長 : 報告書の内容や、点検評価の方法は年々良くなっていると思うが、本日委員からいただいた様々な意見を踏まえ、第3期教育振興基本計画の策定も見据えながら、更なる改善を図ってってもらいたい。また、評価指標を前年度より下回った取組や目標を達成できなかった取組については、各担当部署で検討してもらいたい。

## 2 平成30年度9月補正予算に係る意見について

(教育総務部次長から説明)

原案可決

委 員 : コミュニティ・スクールの導入が見込まれる学校が決まっていたら教えてもらいたい。

事 務 局 : 10月目途の導入に向けて、学校や地域と調整を進めている段階である。

## 3 平成31年度使用義務教育諸学校教科用図書の採択について

(教育指導部参事から説明)

原案可決

## 4 平成31年度加古川市立加古川養護学校高等部第1学年の募集定員について

(教育指導部参事から説明)

原案可決

委 員 : 現在の受検予定人数を教えてもらいたい。

事 務 局 : 現時点では、加古川養護学校中学部の卒業見込みの者5人と市内中学校の卒業見込みの者1人の計6人が重複障害学級の受検を希望している。なお、他市町の方からの問合せや入学希望者説明会への参加はない状況である。

## 5 加古川市文化財審議委員の委嘱について

(教育指導部次長から説明)

原案可決

委 員 : 委員の活動実績及び任期中における課題・目標を参考資料で添付していることは、非常に分かりやすく評価できる。なお、委嘱予定の委員はすべて加古川市文化財の保護に関する条例第19条第1項第1号

に規定する「学識経験者」となっているが、同項第2号に規定する「その他文化財に関し識見の高い者」が入っていないため、今後は委員構成のバランスも考慮の上、人選を検討してもらいたい。

事務局：ご指摘を踏まえ、次回の委員委嘱時には善処したい。

○ 次期定例教育委員会予定日のこと

10月5日（金）午後4時から開催することに決定

○ 教育長諸報告

(1) 平成30年第4回市議会（定例会）における代表質問について

9月10日（月）に代表質問があり、教育委員会関係では、木谷万里議員から、大項目「医療的ケアの必要なこどもの通学保障について」のうち「医療的ケアの必要なこどもの通学保障について」、村上孝義議員から、大項目「市長の重点課題への取り組み方針について」のうち「小中学校の教室等へのエアコン設置について」「協同的探究学習について」の質問があった。

それぞれの質問の趣旨と答弁の要旨を説明する。

(2) 平成30年第4回市議会（定例会）における一般質問について

9月10日（月）、11日（火）に一般質問があり、教育委員会関係では、岡田妙子議員から、大項目「小中学校の荷物の重量化に伴う健康影響と対策について」のうち「子供の通学荷物の重量化について学校ではどのように把握し、対応しているか」「荷物の軽量化の推進について」「置き勉に関する見解について」、西村雅文議員から、大項目「教科用図書採択について」のうち「9月定例会に間に合わない議事録の公表時期について」「選定委員会の存在意義について」「平成31年度使用小学校の教科書が採択されなかった理由について」「開かれた採択について」、野村明広議員から、大項目「学校園における熱中症対策について」のうち「行事やクラブ活動の中止の判断基準について」「エアコン設置までの暑さ対策について」「暑さ対策としての冷水機の設置について」、高木英里議員から、大項目「子育て支援と貧困対策について」のうち「学校給食費の無償化と助成を求めることについて」「就学援助制度について」の質問があった。

それぞれの質問の趣旨と答弁の要旨を説明する。

(3) 平成30年第5回市議会（定例会）日程（案）について

12月4日（火）から18日（火）に開催される。

○ 教育委員諸報告

〔廣岡委員から〕

(1) 学校園訪問の所感について

9月6日（木）に訪問した尾上幼稚園では、洋式トイレに並ぶ園児の列ができており、数が不足しているように感じた。

○ 教育総務部長諸報告

(1) 就学援助の認定について

小中学校児童生徒に対する就学援助の認定を行った。

以上、1件について報告

○ 教育指導部長諸報告

(1) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に関する進捗状況について

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に関する進捗状況について報告する。

(2) 平成30年度全国中学校体育大会の結果について

平成30年度全国中学校体育大会が、8月17日(金)から中国ブロックで開催された。

(3) 第65回全日本吹奏楽コンクール出場激励会の開催について

中部中学校吹奏楽部が、第68回関西吹奏楽コンクールにおいて金賞を受賞し、関西代表として全日本吹奏楽コンクールに出場する。また、激励会を10月3日(水)に開催する。

(4) 2学期実施予定の運動会・体育大会、小学校・養護学校修学旅行及び自然学校の日程について

2学期実施予定の運動会、小学校・養護学校修学旅行及び自然学校の日程について報告する。

(5) オープンスクール等の実施について

本日以降に実施される市内各校園のオープンスクールと少年自然の家公開可能なイベントの日程を報告する。

以上、5件について報告

○ 閉会 午後5時30分